【健康経営戦略マップ】

作成年：2026年5月更新

従業員の健康課題

〔健康状況〕
- 肥満

〔生活習慣〕
- 運動不足
- 不適切な食習慣
- 過度な飲酒
- 習慣的な喫煙
- 睡眠の質/時間の不足

〔ヘルスリテラシー〕
- 健康意識・知識の不足

〔メンタルヘルス〕
- 長時間労働
- メンタル不調

健康投資

- 特定保健指導の推進
- ウォーキングイベントの開催
- 食生活に関するセミナー等の実施
- 適正飲酒に関するセミナー等の実施
- 禁煙に関するセミナー等の実施
- 睡眠に関するセミナー等の実施
- 健康アプリの導入・利用促進
- 女性の健康支援セミナーの実施
- 長時間労働抑制に向けた施策の実施
- メンタルヘルスに関する研修の実施

健康投資の効果（中間KPI）

健康投資施策の取組み状況に関する指標

- 特定保健指導実施・完了率
- イベント・セミナー参加率
- 健康アプリの登録率
- セミナー参加率
- 長時間労働アラートメール通知数
- ストレスチェック受検率

従業員の意識変容・行動変容に関する指標

- 生活習慣改善に対する意欲・行動が向上した従業員の割合
- 期間中の平均歩数の増加
- 問診票内の朝食欠食率の減少
- 問診票内の飲酒頻度・量の減少
- 問診票内の喫煙者割合の減少
- 問診票内の十分な睡眠取得割合の向上
- 健康アプリの利用率の向上
- 婦人科健診の受診率の向上
- 長時間労働者数の低減
- セルフチェック実施率の向上

健康関連の最終的な目標指標

- メタボリックシンドロームの該当者・予備群の低減
- 生産性損失（プレゼンティーズム）の低減
- 欠勤・休職（アブセンティーズム）の低減
- 従業員エンゲージメントの向上

健康風土の醸成

健康経営の浸透状況

健康経営の推進方針、目標に対する認知率

方針実現のための体制・環境

社長が委員長を務めるサステナビリティ委員会の下部組織である安全・品質部会において健康経営を推進

サポート、組織的支援、wsc等

職業性ストレス簡易調査票の「上司の支援/同僚の支援」の得点

経営方針

物流という万人が必要とする社会インフラを、時代をこえて真摯に下支えし、お客様と社会が求める新たなサービスの創造に努める

健康経営の推進方針

従業員の健康維持と増進に取り組み、働きやすい環境を整えることで、活気と創造性にあふれる職場とし、会社の持続的な成長を目指す

健康経営の目標

- 健康の維持・増進による生産性の向上
- 挑戦的な行動の促進

KGI　目標年：2030年

- プレゼンティーズムの低減
- アブセンティーズムの低減
- 従業員エンゲージメントの強化